

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|----------------|---------------------------|---|---------------------------------------|------------|---------------------|-------------------------|----------|--|--|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 1 | 公共的空間安全・安心確保事業 | こども課、保健センター、教育総務課、スポーツ振興課 | ① 安全・安心な公共空間の確保を目的として感染機会を削減するため、公共施設での新型コロナウイルス感染防止対策を実施する。 ② 感染防止対策のための必要物品購入、整備等経費 ③ 消毒液・備蓄用マスク・オゾン発生装置等4,102千円、手洗い場蛇口自動水栓化14,052千円、網戸設置工事3,500千円、トイレ洋式化改修33,595千円等感染拡大防止に係る経費 ④ 地方公共団体 | 55,249,000 (55,249,000) | 38,201,056 | 36,281,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | - | ① 各施設の主な感染防止対策として、以下のとおり各種事業を実施した。 ・消毒液、手指用洗浄液、非接触型体温計等の購入 小中学校 1,434,335円 体育施設 458,590円 ・トイレ洋式化 小学校(6校) 30,896,844円 保育所(7園) 1,812,087円 ・網戸設置 小学校(2校) 3,137,200円 ・手洗い場蛇口自動水栓化 保育所(22園) 462,000円 ② - | 各施設において感染予防対策を実施し、感染機会の削減による感染拡大の防止につながった。 |
| 2 | 農業者支援金給付事業 | 農林水産課 | ① 外食需要の減少や経済活動の停滞により影響を受けている農業者に対して支援金を給付し、事業継続を支援 ② 農業者に対する支援金等 ③ 1事業者あたり200千円×200事業者、事務経費36千円 ④ 市内の売上高の減少した農業者 | 40,036,000 (40,036,000) | 6,200,000 | 5,800,000 | R3.5.28 ～ R3.8.16 | - | ① 売上高が大幅に減少した農業者に事業の維持・継続への支援として給付金を支給した。 31件 6,200,000円 ② - | 新型コロナ感染症により長期的にわたる影響を受けた農業者の支援につながった。 |
| 3 | 漁業協同組合支援事業 | 農林水産課 | ① 感染症拡大の中、大きな影響を受けて、売上高が大幅に減少するなど、事業活動に支障が生じている市内の漁業組合に対して支援金等を支給し、事業継続を支援 ② 漁業協同組合に対する支援金及び補助金等 ③ 事業継続給付金 7漁協17,477千円、漁業協同組合事業支援給付金 7漁協1,434千円、事務経費12千円 ④ 市内の売上高の減少した農林漁業協同組合 | 18,923,000 (18,923,000) | 18,907,000 | 17,700,000 | R3.6.11 ～ R4.3.31 | - | ①感染症拡大防止や感染収束後の事業活動継続への支援として給付金を支給した。 WITHコロナ「新生活様式」導入応援事業給付金事業 6漁協 17,477,000円 漁業協同組合支援事業給付金 7漁協 1,430,000円 ② - | 漁協での感染拡大防止や事業継続の支援につながった。 |
| 4 | 中小企業者等事業継続支援事業 | 商工政策課 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響で売上高が減少するなど、事業活動に支障が生じている中小企業者等に対して、事業活動の継続を支援 ② 直近の事業年度とその前の事業年度の事業収入を比較して、20%以上かつ200千円以上減少している等、影響を受けた事業者に対する応援金 ③ 中小企業者事業継続応援金 事業収入減少額200千円以上500千円未満:100千円×2事業者、事業収入減少額500千円以上:300千円×268事業者、事務経費118千円 ④ 阿南市内に本店が所在する法人、又は阿南市内に住所若しくは事業所が所在する個人 | 80,718,000 (80,718,000) | 80,600,000 | 75,400,000 | R3.4.30 ～ R3.7.16 | - | ①中小企業者事業継続応援金 100千円×2事業者、300千円×268事業者 80,600,000円 ② - | 新型コロナ感染症により長期的にわたる影響を受けた事業者の支援につながった。 |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|----------------------|---------------------|--|---------------------------------------|-------------|---------------------|--------------------------|----------|--|---|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 5 | ANAN2021プレミアム付き商品券事業 | 商工政策課 | ① プレミアム付き商品券を発行し、感染症拡大の影響で消費の低迷している地域経済の活性化及び市内事業者への支援を行う。第1次申込R3.10～、第2次申込R4.1～ ② プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行事務経費に対する補助金 ③ プレミアム分50%分(第1次49,000セット×2,500円、第2次15,000セット×2,500円)160,000千円、換金振込手数料(第1次12,831千円、第2次5,691千円)18,522千円、商品券印刷(第1次110円×49,000冊、第2次110円×15,000冊)7,040千円、販売手数料(第1次55円×49,000冊、第2次55円×15,000冊)3,520千円、店舗募集・印刷・販売等管理費13,918千円 ④ 阿南商工会議所 | 203,000,000 (203,000,000) | 193,145,215 | 181,800,000 | R3.10.5 ～ R4.3.31 | - | ① 有効申込数21,619件、販売数5,000円×63,462セット 販売総額317,310,000円 総事業費510,455,215円 内訳 商品券474,176,500円(うちプレミアム分156,866,500円) 事務費36,278,715円 ② - | 取扱店舗数は586店舗、換金率は約99%、地域への経済効果は約4億7千万円となり、市内消費の喚起や地域経済の活性化等、市民生活の応援及び市内事業者への支援につながった。 |
| 6 | WITH・コロナ事前避難促進事業 | 危機管理課 | ① 特に配慮が必要な方に事前の分散避難として県内のホテル・旅館等を活用してもらうため、宿泊費の一部を補助する。 ② 事前避難に要した宿泊費の一部 ③ 5千円×170人(県1/2補助) ④ 事前避難をした要避難者 | 1,700,000 (850,000) | 0 | | | - | 廃止(分散避難の実績がなかったため。) | |
| 7 | 感染症対応校外行事等支援事業 | 学校教育課 | ① 新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、小中学校修学旅行の中止に伴うキャンセル料、代替行事等校外活動への支援を行い、児童・生徒の保護者及び教職員への経済的負担の軽減を図る。 ② 3密防止のため定員数1/2以下、車両区分の拡大等を行った代替行事等校外行事のバス等借上料、及び修学旅行中止に伴うキャンセル料 ③ 小学校22校中学校10校 校外行事バス代9,867千円、修学旅行キャンセル料7,845千円 ④ 代替行事に参加する児童・生徒の保護者及び教職員 | 17,712,000 (17,712,000) | 5,300,606 | 4,900,000 | R3.9.15 ～ R4.2.21 | - | ① 郊外行事バス代補助 遠足2校 修学旅行1校 集団宿泊訓練19校 補助金交付額 1,419,470円 修学旅行キャンセル料補助5校分 補助対象者数492人(生徒449人、教職員43人) 補助金交付額 3,881,136円 ② - | ・コロナ禍において、3密防止対策及び感染防止対策を徹底した借り上げバスを利用することで、安全かつ安心な環境の下で郊外行事が実施できた。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、修学旅行を中止及び延期等したため、キャンセル料の一部の補助を行い、経済的な負担の軽減が図られた。 |
| 8 | GIGAスクール構想推進事業 | 学校教育課 | ① 新型コロナウイルス感染症拡大に備え、また、感染症発生等による臨時休業後の学校再開時において、GIGAスクール構想における学習効果を向上させるとともに、児童生徒の密を避けた授業の実施による感染症対策を図るため、大型掲示装置等(教室用壁掛け対応プロジェクター)及び周辺機器の整備を行う。 ② 教室用壁掛け対応プロジェクター、その他情報機器整備費等 ③ 教室用壁掛け対応プロジェクター 小学校474千円×14台、中学校474千円×7台、スクリーン 小学校45千円×94個、中学校45千円×48台 ④ 地方公共団体 | 16,344,000 (16,344,000) | 11,879,794 | 11,100,000 | R3.11.17 ～ R4.3.14 | - | ① 電子黒板機能付き壁掛け対応プロジェクター 小学校2校32台 5,162,004円 中学校1校16台 2,580,800円 ケース一体型マグネットスクリーン 小学校8校95台 2,748,350円 中学校4校48台 1,388,640円 ② - | 1人1台の端末環境では、学習内容や情報共有のために大きな画面が必要になってくるとともに、コロナ禍においては授業中の密を防ぐため、大型提示装置を整備することにより、教室内での学びの平等性や感染症対策が図られた。 |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|--------------------|------------------------|---|---------------------------------------|------------|---------------------|------------------------|--|---|--|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 9 | 学校保健特別対策 事業費補助金 | 学校教育課 | (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ① 感染拡大のリスクを最小限にするため学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援するとともに、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、新型コロナウイルス感染症対策にも資する研修等に参加するために必要な経費を支援する。 ② 新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な経費、教職員の資質向上等に資する研修等に必要経費 ③ 感染症対策23,955千円、教職員の資質向上等の研修等486千円、児童生徒の学びの保障5,159千円 支出合計額-(学校ごとの補助対象経費上限額×1/2) ④ 阿南市立小学校の児童・阿南市立中学校の生徒、阿南市立小中学校32校、教職員 | 29,600,000 (14,800,000) | 29,178,585 | 13,500,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | - | ①感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学びを保障及び学校教育活動の支援をするための消耗品や備品などを購入した。 消耗品費3,402,101円(消毒液等) 備品購入費25,776,484円(高圧蒸気滅菌器等) ② - | 各小学校の要望に応じた保健衛生用品等の購入をはじめとする感染症対策を実施することで、児童が安心して学ぶことができる体制の整備が図られた。 |
| 10 | 公共的空間安全・ 安心確保事業 | 議事課、消防本部、教育総務課、スポーツ振興課 | ① 安全・安心な公共的空間の確保を目的として感染機会を削減するため、公共施設での新型コロナウイルス感染防止対策を実施する。 ② 感染防止対策のための必要物品購入、整備等経費 ③ 庁舎案内スタンド購入37千円、空調設備改修17,000千円、網戸設置工事8,800千円、トイレ洋式化改修26,700千円等感染拡大防止に係る経費 ④ 地方公共団体 | 52,537,000 (52,537,000) | 45,456,950 | 41,358,000 | R4.4.22 ～ R5.2.1 | 施設利用者が安全・安心に施設を利用できるような環境を整える。 | ① 各施設の主な感染防止対策として、以下のとおり各種事業を実施した。 ・議会傍聴者案内スタンドの購入 28,380円 ・網戸設置 小学校(2校) 3,740,000円 中学校(1校) 3,407,800円 ・トイレ洋式化 小学校(5校) 22,922,900円 体育施設(1施設) 180,070円 ・空調改修工事 消防庁舎 15,177,800円 ② 施設利用者が安全・安心に施設を利用できるような環境を整えることが出来た。 | 各施設において感染予防対策を実施し、感染機会の削減による感染拡大の防止につながった。 |
| 11 | GIGAスクール構想 推進事業 | 学校教育課 | ① 新型コロナウイルス感染症拡大に備え、また、感染症発生等による臨時休業後の学校再開時において、GIGAスクール構想における学習効果を向上させるとともに、児童生徒の密を避けた授業の実施による感染症対策を図るため、大型掲示装置等(教室用壁掛け対応プロジェクター)及び周辺機器の整備を行う。 ② 教室用壁掛け対応プロジェクター、その他情報機器整備費等 ③ 教室用壁掛け対応プロジェクター 小学校474千円×62台、中学校474千円×32台 ④ 地方公共団体 | 44,556,000 (44,556,000) | 34,282,600 | 33,300,000 | R4.2.7 ～ R4.9.1 | 大人数クラスのプロジェクター整備率を100%にして、ソーシャルディスタンスを保ちつつ授業を行う。 | ①小学校6校63台 22,863,720円 中学校3校32台 11,418,880円 電子黒板機能付き壁掛け対応プロジェクターを設置 ②整備率100% | 1人1台の端末環境では、学習内容や情報共有のために大きな画面が必要になってくるとともに、コロナ禍においては授業中の密を防ぐため、大型提示装置を整備することにより、教室内での学びの平等性や感染症対策が図られた。 |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|-----------|---------------------|---|---------------------------------------|-----------|---------------------|--------------------------|--|--|---|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 12 | 行政IT化推進事業 | 行革デジタル戦略課、土木課 | ① 「ウイズコロナ」下での社会経済活動の再開を見据えて、行政事務のデジタル化を推進することにより、窓口対応の来庁回数減少や勤怠管理の電子化及びコミュニケーションツールによる職員の接触機会の減少を図るため、道路等管理業務の電子化や職員1人1台のパソコン等を配備する。 ② システム構築業務委託料、パソコン購入費及び関連経費 ③ 認定道路等情報管理共有システム構築業務委託料2,900千円、パソコン購入費132千円×20台、関連ソフトウェア4,755千円 ④ 地方公共団体 | 10,295,000 (10,295,000) | 9,942,059 | 7,600,000 | R4.4.1 ～ R5.2.28 | 職員1人1台パソコンを配備する。 道路等管理業務関連来庁者の来庁回数を減少させる。 | 【職員1人1台にパソコン配備】 ①パソコン購入26台 2,628,797円 Microsoft Office LTSC Standard 2021 66ライセンス 3,607,494円 Microsoft CSP Windows Server 2022 Device CAL 80ライセンス 326,480円 資産管理システム(AsserView) 80ライセンス 486,288円 ②職員全員に1台ずつパソコンを配備した。 【認定道路等情報管理共有システム構築】 ①前年度に構築した、認定道路・法定外公共物情報管理共有システムに、紙ベースで管理している道路占用許可書類についても電子データ化し一元管理することで、更に効率的な業務の遂行と市民サービスの向上に寄与する。 道路情報管理データ整備業務委託 2,893,000円 <実績> ・市道管理データ整備 1式 ・占用許可書 データ化件数:1,500件 スキャニング枚数:10,500枚 ②「認定道路・法定外公共物情報管理共有システム」が構築され、システムを活用したスムーズな窓口対応が可能となり、申請者等の来庁回数の減少並びに、滞在期間の短縮にもつながることから、従事職員の負担軽減と、新型コロナウイルスに感染するリスクの軽減が図られている。 | 【職員1人1台にパソコン配備】 職員全員に1台ずつパソコンを配布することで共同利用を減らし、接触機会の減少による感染防止に寄与した。 【認定道路等情報管理共有システム構築】 膨大な紙資料のデータベース化で検索等が容易となり、職員の業務にかかる労力が軽減されたことにより、コストの削減に繋がった。 また、来庁者の来庁回数の減少により、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に寄与した。 |
| 13 | 議会環境整備事業 | 議事課、行革デジタル戦略課 | ① 議会のライブ配信を行い、視聴機会の拡大を図りつつ、接触する機会を減らし感染リスクの少ない環境を整備する。また、議会関係のペーパーレス化による配布資料を媒体とする感染拡大防止を図る。 ② タブレット端末購入費、庁内LAN改修費、議会ライブ配信関連経費 ③ タブレット端末(職員用)214千円×52台、庁内LAN改修800千円、議会ライブ配信用パソコン等440千円 ④ 地方公共団体 | 12,368,000 (12,368,000) | 5,777,444 | 5,300,000 | R3.12.20 ～ R4.3.31 | 議会のライブ配信をR4.3議会以降行う。 | 【議会ライブ配信導入】 ① パソコン及びディスプレイの購入 1式 297,000円 議会映像入力ケーブル設置業務 128,700円 ② R4.3月定例会から本会議のライブ配信を実施した。 【議会用ペーパーレスシステム導入】 ①議場でのペーパーレスシステム導入に必要な本庁内無線LAN機器の移設及び設定等を行った。 庁内LAN用タブレットパソコン購入 31台 4,581,744円 議会用LAN構築業務委託 770,000円 ②市議会でのペーパーレス会議の実現 | 【議会ライブ配信導入】 本会議のライブ配信を行うことにより、議場に傍聴に来ることなくリアルタイムで視聴でき、傍聴者の接触機会の低減を図ることができた。 【議会用ペーパーレスシステム導入】 ペーパーレス化による配布資料を媒体とする感染拡大防止に寄与した。 |
| 14 | 議会環境整備事業 | 議事課 | ① 感染症リスクに対して社会経済活動を円滑に再開できるよう、議会議務のデジタル化を推進することにより、配布資料を媒体とする感染防止及び関係者の接触機会の減少を図るため、議会関係のペーパーレス環境を整備する。 ② タブレット端末購入費、ペーパーレスシステムソフト導入経費 ③ タブレット端末(議員、事務局用)133千円×33台、ペーパーレスシステム導入委託料1,383千円 ④ 地方公共団体 | 5,772,000 (5,772,000) | 5,525,707 | 4,100,000 | R4.6.14 ～ R5.3.31 | ペーパーレス環境で議会の運営を行い、配布資料の50%を削減する。 | ① タブレット端末の購入 33台 4,257,000円 ペーパーレス会議システム(more NOTE) 50ライセンス 1,181,950円 タブレット端末用フラップケースの購入 33個 86,757円 ② R5.6月及び9月定例会においてペーパーレス会議を試行し、R5.12月定例会から本格実施。 | 議案書をはじめ議会関係資料は紙媒体で議員に配布しているため、タブレットを導入してペーパーレス化を図ることにより、紙媒体を介した接触感染リスクの減らすことにつながる。 |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|-----------------|---------------------|--|---------------------------------------|-----------|---------------------|--------------------------|------------------------------------|--|---|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 15 | 成人式帰省者感染症対策支援事業 | 生涯学習課 | ① 県外から帰省し成人式に出席する新成人を対象として、PCR検査の費用について、一部費用を助成し、安心して成人式に参加できる環境を整える。 ② 助成金 ③ 県外に居住し、令和4年阿南市成人式に参加する新成人が受けたPCR検査費用(R3.12.25～R4.1.9までの検査)を対象に上限1人20,000円×250人 ④ 県外に居住し、令和4年阿南市成人式に参加する新成人 | 5,000,000 (5,000,000) | 13,980 | 10,000 | R4.1.21 ～ R4.1.31 | 成人式での陽性者を出さない。 | ①PCR検査費用補助人数3人 助成額13,980円 ② 成人式での陽性者0人 | 感染症対策を万全にすることで、県外在住の出席者が安心して、式典に参加することができた。 |
| 16 | 学校臨時休業給食費減免事業 | 学校給食課 | ① 学校等で新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生するなど、感染拡大防止を目的として急遽休校及び学級閉鎖となった場合において、給食費の日割り減免を行い、保護者の負担を軽減する。 ② 学校給食特別会計繰出金 ③ 小学校246円×3,903食、中学校296円×2,457食 ④ 感染症による休校及び学級閉鎖により欠席した児童生徒の保護者 | 1,687,000 (1,687,000) | 2,293,686 | 2,100,000 | R3.12.3 ～ R4.3.28 | 対象者である保護者の負担軽減を行う。 | ①中止した給食数 小学校 のべ4,682食 中学校 のべ3,710食 幼稚園 のべ 203食 中止した給食費に係る繰出金 2,293,686円 ②新型コロナウイルス感染症の影響で休校及び学級閉鎖になったのべ8,595食の給食費を減免することで、保護者の経済的負担を軽減することができた。 | 新型コロナウイルス感染症の影響で休校及び学級閉鎖になった際の給食費を減免することで、保護者の経済的負担を軽減することができた。 |
| 17 | 地域女性活躍推進交付金 | 人権・男女共同参画課 | (阿南市地域女性活躍推進交付金事業 ささゆりサポートプロジェクト) ① コロナ禍において孤独や不安を抱える女性と女の子に対し民間団体の持つ知見を活用し支援を行う ② 臨床心理士等による専門相談、居場所の提供と社会との繋がり回復にむけたサポート(IT・学習・アウトリーチ型支援等)、相談内容に応じた生理用品の提供を行う民間団体への委託料 ③ 事業費600千円のうち3/4を民間委託した場合の3/4の額の残り1/4の額のうちの80% ④ 市内の女性と女の子 | 6,000,000 (1,500,000) | 5,620,718 | 1,300,000 | R3.10.15 ～ R4.3.15 | 相談・支援サポーターを令和3年度中に5人育成する。 | ①民間団体への業務委託：4業務 ・専門相談(拡充)業務 478,389円 ・生理の貧困対応業務 311,900円 ・専門相談業務 1,932,226円 ・居場所づくり業務 2,898,203円 ② 育成した相談・支援サポーター5人 | コロナ禍において孤独や不安を抱える女性と女の子に対し、民間団体の持つ知見や能力を活用し、他の団体等との連携をはかるとともに社会との繋がり回復に向けた支援を進めることにより、相談・支援サポーターを育成することができた。 |
| 18 | 子ども・子育て支援交付金 | こども課 | (延長保育・地域子育て支援拠点・一時預かり・病児保育・子育て援助活動支援事業) ① 少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化等に伴い、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大に対応するため、保護者の心理的・身体的負担を軽減を図り、子どもの健やかな育ちを支援することを目的とする。 ② 新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な職員や子ども用のマスク及び消毒液ほか備品 ③ 延長保育1,250千円 拠点事業2,700千円 一時預かり2,700千円 病児300千円 子育て援助活動300千円 ④ 各事業を行う事業者 | 7,250,000 (2,418,000) | 6,069,356 | 1,780,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | 各事業所において、感染症に対する強い体制を整え、事業を継続していく。 | ①各子育て支援事業(4事業)を行う施設に対して、備品購入費等の実績に応じ補助金を交付した。 延長保育 5施設 1,250,000円 拠点事業 9施設 2,594,115円 一時預かり 9施設 1,926,344円 病児 1施設 298,897円 ②各事業所において、感染症に対する強い体制を整え、事業を継続できた。 | 子ども・子育て交付金の対象各事業において、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクや消毒液等の物品や備品を購入することにより、事業の継続ができ、子育て中の保護者の心理的・身体的負担の軽減、子どもの健やかな育ちの支援に寄与することができた |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|----------------|---------------------|--|---------------------------------------|-----------|---------------------|-------------------------|--|--|--|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 19 | 地域少子化対策重点推進交付金 | 学校教育課 | (優良事例の横展開支援事業) ① 次世代を担う中学生が、乳幼児とふれあう体験を通じて成長や子育てなどを学び、命の尊さの理解を深めるとともに、子育てを地域で温かく見守り支援する環境づくりを推進することを目的とする。 ② 委託料 ③ 委託料(人件費200千円、報償費115千円、旅費130千円、消耗品費等55千円、役務費50千円) ④ 地方公共団体 | 550,000 (275,000) | 550,000 | 250,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | 中学生による乳幼児や子育て等に対する理解の向上 | ①赤ちゃん授業を中学校3校(参加校4校)で実施 参加生徒数231人 事業実施委託料 550,000円 ②中学生による乳幼児や子育て等に対する理解の向上が図られた。 | 新型コロナウイルス感染防止のため、ふれあい体験はオンライン(Zoom)で実施し、中学生による乳幼児や子育て等に対する理解が図られた。 |
| 20 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 学校教育課 | (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ① 各学校が感染症対策等を徹底するために必要となる保健衛生用品等の購入経費、及び児童生徒の学習保障をするための取組を実施するために必要な経費等を支援することを目的とする。 ② 児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入等に係る経費、児童生徒の学びの保障として学校での教育活動や家庭学習を実施する際に生じる経費。 ③ 感染症対策等3,022千円、児童生徒の学びの保障478千円 ④ 阿南市立小中学校30校の児童生徒及び教職員 | 3,500,000 (1,750,000) | 3,500,000 | 1,600,000 | R3.11.1 ～ R4.3.31 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び児童生徒の学びの保障に必要な物的体制の確保 | ①感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学びを保障及び学校教育活動の支援をするための消耗品や備品などを購入した。消耗品費1,900,125円(消毒液等) 備品購入費1,599,875円(空気清浄機等) ②新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び児童生徒の学びの保障に必要な物的体制の確保が図られた。 | 各小学校の要望に応じた保健衛生用品等の購入をはじめとする感染症対策を実施することで、児童が安心して学ぶことができる体制の整備が図られた。 |
| 21 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 学校教育課 | (GIGAスクールサポーター配置促進事業) ① 災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境整備が急務であることから、GIGAスクールサポーターを配置し、急速な学校ICT化を進める上での初期対応を行い、「GIGAスクール構想」を加速化させることを目的とする。 ② 人件費、旅費、消耗品費等 ③ 人件費4,312千円、旅費200千円、消耗品費50千円 ④ 阿南市立小中学校32校 | 4,562,000 (2,281,000) | 878,729 | 400,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | 児童生徒の学びを保障するための学校ICT化初期対応の充実 | ①GIGAスクールサポーター2名を配置 人件費 878,729円 ②GIGAスクールサポーターを配置し、児童生徒の学びを保障するための学校ICT化初期対応等の充実が図られた。 | GIGAスクール構想の実現に向け、GIGAスクールサポーターを配置し、学校におけるICT環境整備の対応や技術面等の支援を行った。 |
| 22 | 疾病予防対策事業費等補助金 | 保健センター | ① 令和3年6月のデータ標準レイアウト改正に伴い、令和2年10月から定期接種化されたロタウイルスワクチンに係る予防接種情報のマイナンバー情報連携を行うため。 ② ロタウイルス感染症予防接種の番号制度対応に伴うシステム改修 ③ 健康管理システムロタウイルスワクチン予防接種番号制度に伴うシステム改修業務委託料 ④ 地方公共団体 | 222,000 (74,000) | 222,000 | 70,000 | R3.5.21 ～ R4.7.30 | ロタウイルスワクチンに係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整える。 | ①健康管理システムロタウイルスワクチン予防接種番号制度に伴うシステム改修を行った。 システム改修費(国補正予算事業補助対象) 222,000円 ② ロタウイルスワクチンに係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整えることができた。 | 健康管理システムロタウイルスワクチンに係る予防接種情報のマイナンバー情報連携を、継続的に行う体制を整えることができた。 |

令和3年度 阿南市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

| No | 事業名 | 担当課 ()内はR4現在の課名 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 総事業費 (交付金関連 事業費) (円) | 実績 額(円) | | 事業 期間 | 成果 目標 | 実施状況 ①事業の主な実績 ②成果目標達成状況 | 成果・効果検証 (感染防止及び経済効果) |
|----|--------------------|---------------------|---|---------------------------------------|-------------|---------------------|-------------------------|---|--|---|
| | | | | | | うち交付 金充当額 (円) | | | | |
| 23 | 保育対策総合支援 事業費補助金 | こども課 | ① 衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うことにより、継続的な事業実施に向けた環境整備をはかる。 ② 感染防止対策のための必要物品購入等経費 ③ 公立保育施設のかかり増し経費(人件費・物品購入支援5,702千円、備品等購入費4,398千円)、私立保育施設への補助(人件費・物品購入支援2,410千円、備品等購入費1,090千円) ④ 認可保育所、認定こども園、及び地域型保育事業を運営する法人 | 13,600,000 (6,800,000) | 13,200,000 | 6,000,000 | R3.4.1 ～ R4.3.31 | 各保育施設等において、感染症に対する強い体制を整え、保育事業を継続的に提供していく。 | ①公立 22施設 10,100,000円(消毒液等) 私立保育園7施設 3,100,000円(消毒液等) ② 公立保育所22施設に対して、保育衛生用品等を支給し感染症に対する強い体制を整え、保育事業を継続的に提供できた。 | 新型コロナウイルス感染症対策として、衛生用品や感染防止のための備品を購入することにより、感染拡大を抑制しながら継続的な保育事業を実施することができた。 |
| 24 | 疾病予防対策事業 費等補助金 | 保健センター | ① 令和4年6月から健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用しマイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携が開始される。そのために、健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果について市町村が、標準的な電磁的記録の形式により受け取ることが出来るようにシステムを整備する。 ② 健(検)診結果等の様式の標準化整備に伴うシステム改修 ③ 健康管理システム健(検)診結果等の様式の標準化整備に伴うシステム改修業務委託料 ④ 地方公共団体 | 1,266,000 (633,000) | 1,266,000 | 500,000 | R4.1.20 ～ R4.3.31 | 健(検)診情報に係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整える。 | ①健康管理システム健(検)診結果等の様式の標準化に伴うシステム改修を行った システム改修費(国補正予算事業補助対象) 1,266,000円 ② 健(検)診情報に係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整えることができた。 | 健(検)診結果等の様式の標準化整備に伴うシステム改修を完了でき、マイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整えることができた。 |
| 25 | 疾病予防対策事業 費等補助金 | 保健センター | ① 令和4年6月から健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用しマイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始される。そのために、健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用しマイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバーに情報を登録するにあたり必要なシステムを整備する。 ② 健(検)診情報連携システム整備に伴うシステム改修 ③ 健康管理システム健(検)診情報連携システム整備事業業務委託料 ④ 地方公共団体 | 1,071,000 (357,000) | 1,071,000 | 300,000 | R4.1.20 ～ R4.3.31 | 健(検)診情報に係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整える。 | ①健康管理システム健(検)診情報連携システム整備に伴うシステム改修の完了 システム改修費(国補正予算事業補助対象) 1,071,000円 ② 健(検)診情報に係るマイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整えることができた。 | 自治体の中間サーバーに健(検)診情報を登録するにあたり必要なシステム改修が完了でき、マイナンバー情報連携を継続的に行う体制を整えることができた。 |
| 26 | 教育支援体制整備 事業費交付金 | こども課 | ① 保健衛生用品の購入等を行うことにより、継続的な事業実施に向けた環境整備をはかる。 ② 感染防止対策のための必要物品購入等経費及び感染防止対策の徹底に必要なかかり増し経費 ③ 公立幼稚園5園にかかる経費(人件費・物品購入支援2,400千円) ④ 公立幼稚園 | 2,400,000 (1,200,000) | 2,184,651 | 1,000,000 | R3.6.9 ～ R4.3.14 | 各公立幼稚園において、感染症に対する強い体制を整え、教育・保育事業を継続的に提供していく。 | ① 5施設 2,184,651円(消毒液等) ② 公立幼稚園5施設に対して、保健衛生用品を支給し感染症に対する強い体制を整えることができた。 | 保健衛生用品を各幼稚園に対して配布したことで、園内における感染拡大を抑制することができ、教育・保育事業を継続的に提供できた。 |
| 合計 | | | | 635,918,000 (597,135,000) | 521,267,136 | 453,449,000 | | | | |